Wi-Fiのいろは

独自調査レポート / 2026年9月

ポケット型Wi-Fi 利用実態アンケート 調査レポート

108人の回答から見る「申込理由」「満足度」「後悔」「次に重視したい条件」

後悔の中心は「速度」と「料金」

最多の後悔は「思ったより通信速度が遅かった」48.1%。
次いで「思ったより月額料金が高かった」24.1%でした。

74.1%
次は料金重視
次に重視したい条件で最多

45.4%
外出先利用
申し込み理由で最多

25.9%
光回線へ乗り換えたい
速度重視層の受け皿

SURVEY DESIGN

調査概要

掲載サイト	Wi-Fiのいろは（https://freestyle-wifi.jp/column/）
アンケート名称	【3分/10問】ホームルーター・ポケット型Wi-Fi利用者限定！ 工事不要Wi-Fiに関する簡単アンケート
調査媒体	株式会社クラウドワークス
調査期間	2026年9月10日～24日
有効回答数	108人
集計対象	ポケット型Wi-Fi利用者のみを抽出し、 ホームルーター専用サービス・不整合回答を除外して集計
集計方法	単一回答と複数回答を分けて集計し、 各結果に回答数と割合を表示しています

調査結果の見方

複数回答の設問は割合の合計が100%を超える場合があります。また、調査結果はポケット型Wi-Fi利用者108人の回答をもとにした参考値であり、市場シェアそのものを示すものではありません。

元調査は「工事不要Wi-Fi」全体を対象に実施していますが、本レポートでは記事テーマに合わせてポケット型Wi-Fi利用者のみを抽出して集計しています。

RESPONDENT PROFILE

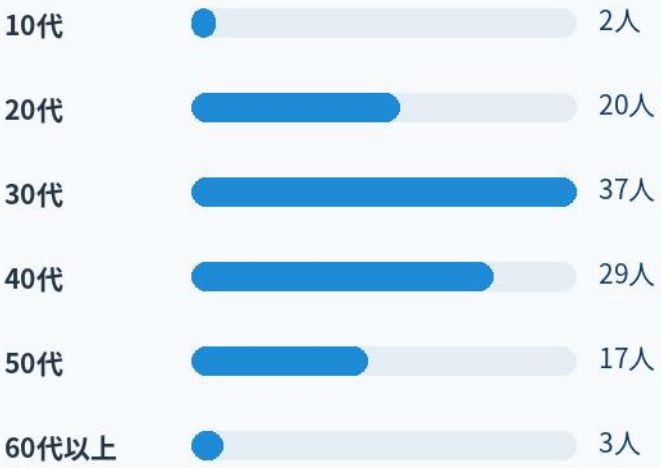
回答者の内訳

57.4%
現在利用中
62人

42.6%
現在は解約済
46人

52.8%
満足以上
57人

年代別の回答者数



利用サービス 上位

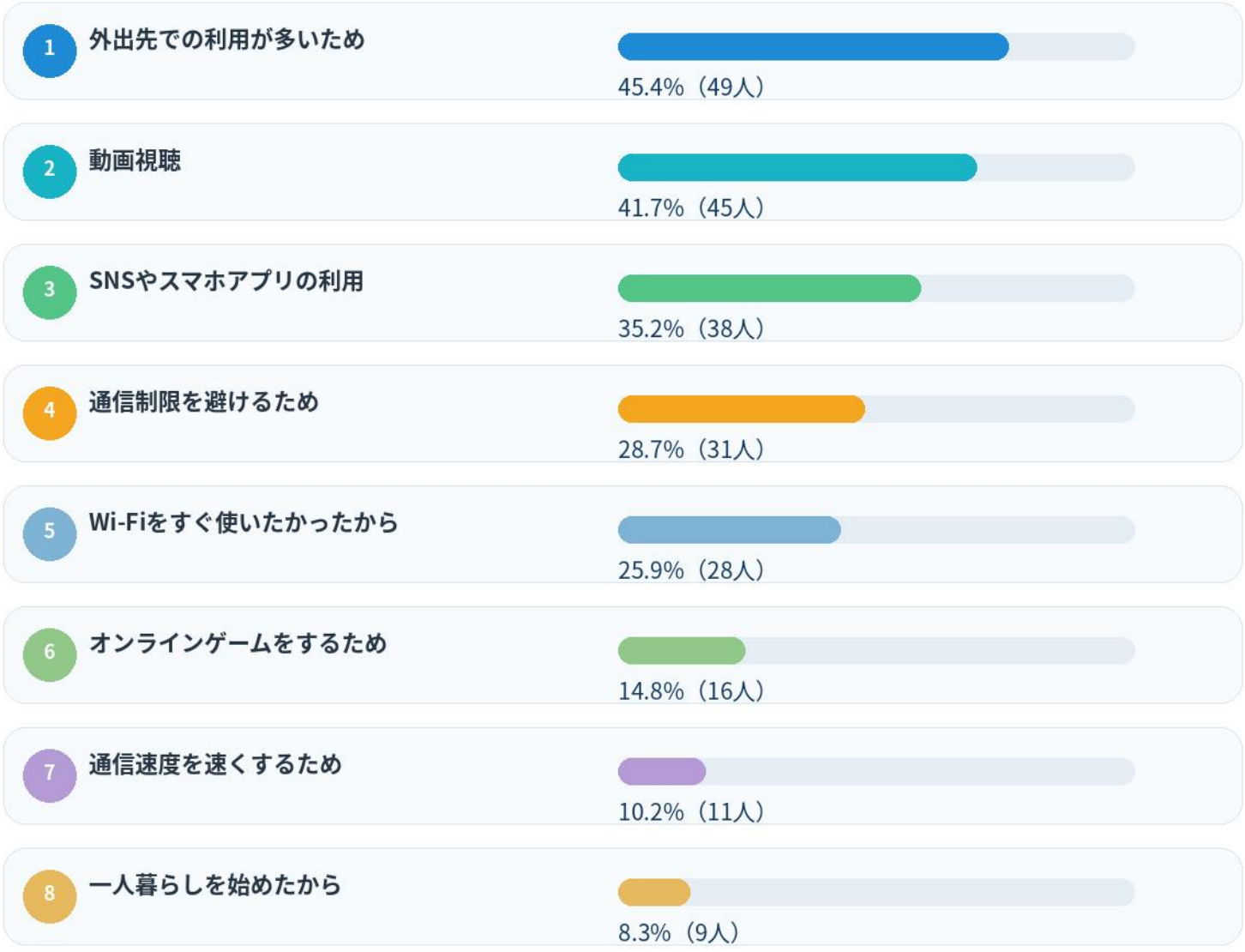
1.	UQ WiMAX	30人	27.8%
2.	その他	22人	20.4%
3.	とくとくBBWiMAX	12人	11.1%
4.	Rakuten Wifi Pocket 5G	12人	11.1%
5.	Rakuten Wifi Pocket Platinum	9人	8.3%
6.	カシモ WiMAX	5人	4.6%

回答者の特徴

回答者の57.4%が現在利用中、42.6%が過去利用者でした。年代は30代が最多で、サービス名ではUQ WiMAXが30人（27.8%）と最も多い結果です。現在利用者と過去利用者の両方を含むため、「選んだ理由」と「使ってわかった後悔」の両面を確認できます。

FINDING 01

ポケット型Wi-Fiを選んだ理由



「外出先での利用が多いため」が最多

最も多かった理由は「外出先での利用が多いため」で49人（45.4%）でした。次いで「動画視聴」45人（41.7%）、「SNSやスマホアプリの利用」38人（35.2%）が続きます。持ち運びやすさだけでなく、動画視聴や日常的な通信需要に合わせて選ばれていることが分かります。

※複数回答のため、割合の合計は100%を超えます。

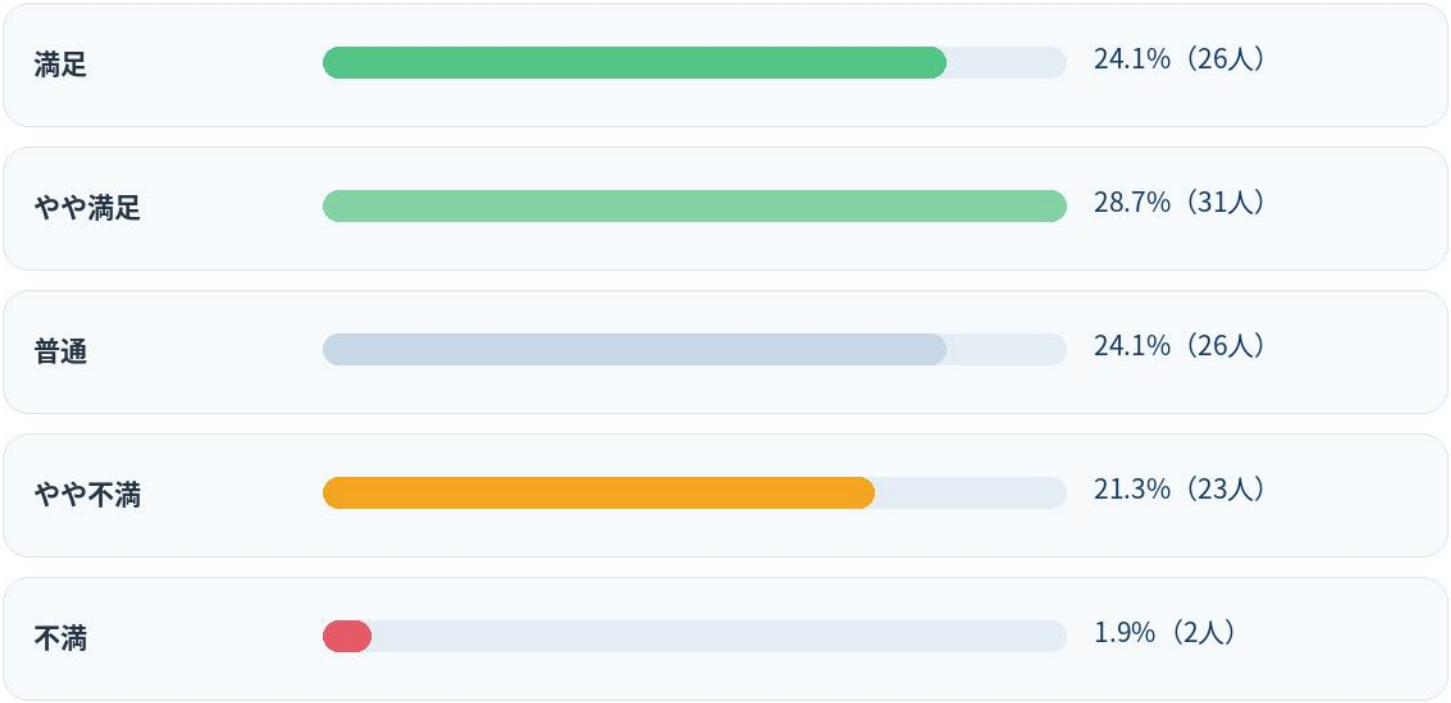
FINDING 02

現在の端末への満足度

52.8%
満足以上
57人

24.1%
普通
26人

23.1%
不満寄り
25人

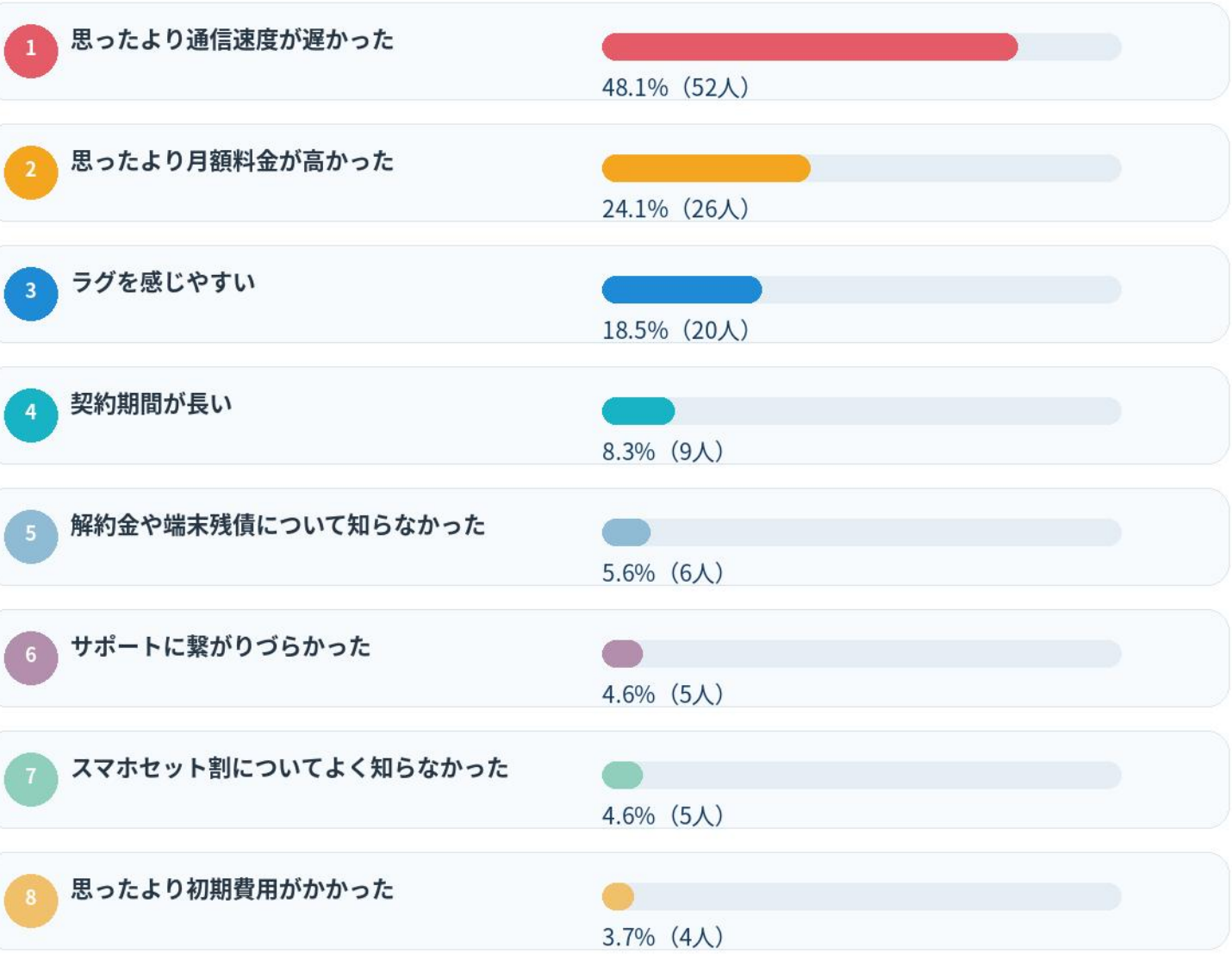


満足派は半数超

「満足」「やや満足」は合計57人で、全体の52.8%でした。一方、「やや不満」「不満」も25人（23.1%）あり、ポケット型Wi-Fiがすべての人に最適というわけではありません。満足度だけでなく、通信品質や料金条件も含めて比較することが重要です。

FINDING 03

利用してわかった後悔ポイント



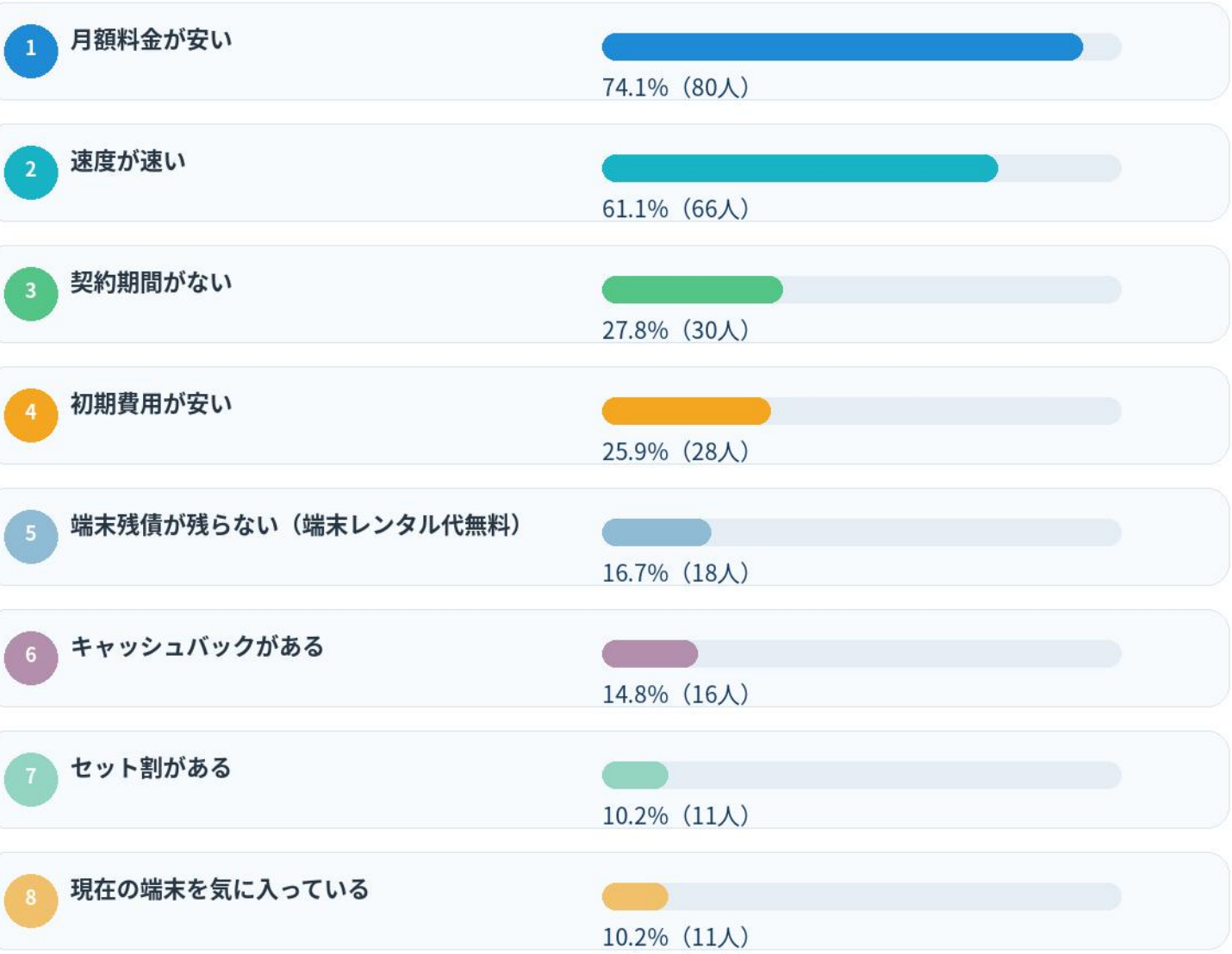
後悔の中心は「速度」と「料金」

最も多かった後悔は「思ったより通信速度が遅かった」52人（48.1%）で、次いで「思ったより月額料金が高かった」26人（24.1%）でした。契約前には、最大速度ではなく実測速度や、月額だけでなく総負担額を確認することが大切です。

※複数回答のため、割合の合計は100%を超えます。

FINDING 04

次に重視したい条件



次回は「料金」と「速度」を重視

「次に乗り換えるなら重視すること」は、「月額料金が安い」が80人（74.1%）で最多でした。次いで「速度が速い」66人（61.1%）、「契約期間がない」30人（27.8%）が続きます。ポケット型Wi-Fi選びでは、料金と通信品質が特に重要といえます。

※複数回答のため、割合の合計は100%を超えます。

FINDING 05

今後の乗り換え意向

66.7%
現状維持派
72人

25.9%
光回線へ乗り換えたい
28人

5.6%
ホームルーターへ
6人

乗り換えは検討していない	66.7%（72人）
通信速度が速い光回線に乗り換えたい	25.9%（28人）
ポケット型Wi-Fiからホームルーターにしたい	5.6%（6人）
ホームルーターからポケット型Wi-Fiにしたい	1.9%（2人）

速度重視層には光回線も比較候補

最も多いのは「乗り換えは検討していない」72人（66.7%）でした。一方で「通信速度が速い光回線に乗り換えたい」も28人（25.9%）あり、速度面の不満が固定回線への関心につながっている可能性があります。記事内では、ポケット型Wi-Fiの魅力を伝えつつ、速度重視の人には光回線も比較候補と案内すると読者の納得感につながります。

ACTION FRAMEWORK

ポケット型Wi-Fi選びで失敗しない5つの確認

1 料金は「月額」より総負担額で比較する

月額料金だけでなく、端末代・初期費用・割引・キャンペーンまで含めて確認します。

2 最大速度ではなく実測速度を確認する

「思ったより遅かった」という後悔が最多でした。用途に合う実測速度かを見ましょう。

3 データ容量と速度制限の条件を確認する

動画視聴や外出先利用が多い人は、容量上限や短期制限の有無が重要です。

4 端末残債や契約期間を事前に確認する

途中解約時の残債や、契約期間の有無・解約条件を把握しておくと安心です。

5 速度重視なら光回線も比較候補に入れる

速度に不満がある人は、工事の可否も含めて光回線と比較すると後悔しにくくなります。

APPENDIX

主な調査設問と注記

設問	内容	形式
Q1	年齢	単一回答
Q2	現在の利用状況	単一回答
Q3	利用タイプ（ポケット型Wi-Fi/ホームルーター等）	単一回答
Q4	利用中（利用していた）サービス名	単一回答
Q5	利用予定年数・利用年数	単一回答
Q6	申し込んだ理由	複数回答
Q7	後悔したポイント	複数回答
Q8	満足度	単一回答
Q9	満足度の理由	自由回答
Q10	次に乗り換えるなら重視すること	複数回答
Q11	今後の乗り換え意向	単一回答
Q12	検討者へのアドバイス	自由回答

注記1：アンケートの位置づけ
本レポートは、ポケット型Wi-Fi利用者108人の回答を集計したものです。個別サービスの順位を直接決めるためではなく、利用者が何を重視し、何に後悔しやすいのかを把握する参考資料として活用します。

注記2：記事との使い分け
記事本文では、アンケート結果を「ランキングを決めた根拠」と断定するのではなく、「評価基準を設計する際に参考にした一次情報」として扱うと、E-E-A-Tと説明責任の両立につながります。

注記3：引用時の表記例
「Wi-Fiのいろは独自調査（2026年9月、n=108）」のように、調査時期と有効回答数をあわせて記載すると分かりやすくなります。